

後志の家畜衛生だより

第 104 号 令和 6 年（2024 年）4 月

北海道後志家畜保健衛生所

当所 所長 着任のご挨拶

～北海道後志家畜保健衛生所 所長 竹田 博(たけだ ひろし)～

4月1日付けの人事異動により胆振家畜保健衛生所から異動して参りました。

勤務地は今回で 10 カ所目になりますが、後志地域での勤務は初めてです。これから、何かとお世話になると思いますが、地域に早く慣れ、皆様のお役に立てるよう尽力して参りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

皆様もご承知のとおり、道内では昨年、一昨年と高病原性鳥インフルエンザの発生がありました。今シーズンは、道内での発生はありませんが、野鳥で本ウイルスが確認されており、農場への侵入リスクが高い状態にあります。また、国内での豚熱、周辺諸国でのアフリカ豚熱や口蹄疫の発生も継続して確認されており、それらの侵入防止・迅速な防疫対応が重要となっております。さらに、生乳への抗菌剤、道産牛肉からの注射針の残留等、畜産物の安全を脅かす事例も散見されます。

当所としましては、関係者の皆様にご協力を頂き、連携しながら、本年度も後志の家畜伝染病防疫、畜産物の安全確保、生産性向上等のための事業に邁進して参りますので、関係者の皆様におかれましては、ご協力、ご指導等、改めましてよろしくお願い申し上げます。



今年度の当所の事業

～当所ホームページをご覧ください～



「令和 6 年度(2024 年度)家畜衛生推進方針」に、市町村毎 5 か年及び今年度の検査計画、ヨーネ病自主検査検体搬入×切り、各種手数料、道外からの家畜の導入や届出伝染病の様式、BSE 検査対象などを掲載しています。ご確認ください。

病性検定を依頼するには

1 あらかじめ連絡をください

【検体の情報を教えてください】

- 目的:健康検査/原因検索(原因検索の場合、経過、症状、治療歴など)
- 家畜の情報:飼養者の居住地と氏名、畜種、品種、性別、生年月日、個体識別番号や名号、血統登録書など
- 採材月日と採材獣医師、当所への検体到着予定日時
- 申請者(手数料を払う人)、結果の連絡先、通知書の送付先

当所から、「採材方法、必要な材料や量、搬入の方法、検査項目」をお伝えします

2 検体に情報をつけて持参・郵送してください

- 情報:個体情報が確認できるもの、カルテ写しなどをつけてください
- 証明書の発行が必要な場合:血統登録書写し、牛の個体識別情報のプリントアウトなどをつけてください
- 疫学情報:窓口や電話で再度確認する場合があります

移動のためなど健康家畜の検査(BLV,BVD,馬パラ,ET 受卵牛など)は
2週間以上の余裕をもって検体を搬入してください

必要な検体の例

牛伝染性リンパ腫(BLV)	
血清	抗体検査 6か月齢未満では移行抗体の影響あり
塗抹標本	白血球分画
全血	白血球数・分画 正確な診断には採材当日の検体が必要
牛ウイルス性下痢(BVD)	
血清	抗原検査
※全血	6か月齢未満の抗原検査
呼吸器病	
鼻汁	綿棒を3本★ 細菌・マイコプラズマ・ウイルス
ペア血清	ウイルス抗体用:後血清は2週間後に採材
下痢	
糞便	ピンポン球大の量 細菌・ウイルス・寄生虫
※ペア血清	ウイルス抗体用:後血清は2週間後に採材
異常産	
胎子	少なくとも、この2つは必要です
胎盤(膣スワブ)	
母牛血清	

※必要に応じて

★牛の場合、鼻の表面と鼻孔を搾ったアルコール綿花で拭ってから、綿棒3本を一度に鼻孔に入れる。綿棒はスピッツ管に入れて、綿球が浸る程度に生理食塩水を加える(生理食塩水の量は多すぎないようにお願いします)

4月からの新しいメンバーを紹介します

次長 北本浩明 (きたもと ひろあき)

4月1日付けで檜山家畜保健衛生所から異動してまいりました北本です。後志での勤務は初めてですが、大学時に真狩村での酪農実習でお世話になりました思い出のある場所です。悪性伝染病への対応等、管内関係機関の皆様のご協力を頂く機会もあるかと思いますが、その際はどうぞよろしくお願いいたします。

〔編集子から：実物を聞いてみると、次長を深〜く「体験」できる・・・皆様どうぞ見に？いらしてください〕



専門員 佃 拓磨(つくだ たくま)

このたび、釧路から異動してきました佃です。初の後志での勤務で、羊蹄山の大きさに圧倒されています。たまに筋トレをするので、羊蹄山の大きさに負けないようバルクアップし、羊蹄山、、、いえ、エベレストのような大胸筋にするのが私生活での目標です。至らない点が多々あるかと思いますが、管内の畜産振興のため精一杯取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

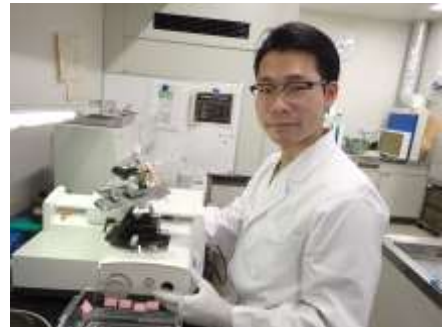
〔編集子から：お茶目な写真うつりですが、病理検査のエキスパート。今年10月末まで病理研修生として国の研究所へ。おっきくなって帰ってくるの楽しみにしています〕



獣医師 今石 諒(いまいし りょう)

今年度、新規採用されました今石諒と申します。北海道出身で、この3月に酪農学園大学を卒業しました。至らぬところが多くありますが、先輩方のご指導のもと、早く仕事を覚えて地域の畜産業に貢献できるよう頑張っていきます！よろしくお願いいたします。

〔編集子から：新社会人初日から、主査たちに「使い込まれて」います。みなさまの暖かいご指導をお待ちしております〕



所内体制と緊急連絡先

所長 竹田 博
次長 北本浩明
主査(薬事安全) 大庭千早
主査(危機管理) 美濃絵梨佳
専門員 佃 拓磨
獣医師 今石 諒

北海道後志家畜保健衛生所
044-0083 北海道虻田郡倶知安町字旭 15
電話：0136-22-2010
FAX：0136-22-1554
時間外緊急連絡先：090-1640-2429